

福生 高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 家庭 科目 家庭基礎

教 科： 家庭 科 目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 実教出版 / 図説家庭基礎 ）

教科 家庭 の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】人の一生を通し、生活を主体的に営むために必要な基礎知識を理解し、それに関わる技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】生活の中から課題を発見し、考察と実践を経て課題を解決する力を身につける。
- 【学びに向かう力、人間性等】さまざまな人と協働しながら、生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身につける。

科目 家庭基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活、環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な知識を理解するとともに、それらに関わる技能を身につける。	家庭や地域及び社会における生活の中から課題を見出し、課題を発見し、解決策を構想し、実践を評価・改善する。考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身につける。	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身につける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識及び技能】 ライフステージの特徴や起こりえるライフイベントについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 これからの人生について想像し、必要なことやリスクについて考える。 【学びに向かう力、人間性等】 生活設計について自他の考えを比較して意見を言う。	オリエンテーション 生涯の生活設計	【知識及び技能】 各ライフステージの特徴や課題を理解したか。 【思考力、判断力、表現力等】 これからの人生に起こりえるリスクや意志決定の場面を想定し、意見を述べられたか。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の人生は自分のものであると気づけたか。	○	○	○	6
	【知識及び技能】 青年期の自立について理解する。 高齢期を支える手立てについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代の家族の特徴について気づかせる。 【学びに向かう力、人間性等】 家族や高齢期の問題点について調べたり、意見を出し合う。	家族・家庭・高齢期	【知識及び技能】 自立に際しての課題について理解したか 【思考力、判断力、表現力等】 現代の家族を取り巻く問題について、解決に向けての相談先などを調べられるか。 【学びに向かう力、人間性等】 さまざまな家族の形や性の在り方について広く理解しようとしているか	○	○	○	6
	【知識及び技能】 乳幼児の心身の特徴や発達、生活について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 生命の尊さを認識し、子どもにとって良い環境について考え発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 子どもの権利や福祉、親の役割について意識する。	保育	【知識及び技能】 乳幼児の成長・発達の概要を理解したか。 【思考力、判断力、表現力等】 育児環境の課題や解決策について、意見を出し合えたか。 【学びに向かう力、人間性等】 子どもに対するイメージを膨らませ、自分も将来子どもに関わる可能性があることを意識できたか。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1

福生 高等学校 令和6年度（2 学年用） 教科 家庭 科目 家庭基礎

教 科： 家庭 科 目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 実教出版 / 図説家庭基礎 ）

教科 家庭 の目標：

【知 識 及 び 技 能】人の一生を通し、生活を主体的に営むために必要な基礎知識を理解し、それに関わる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】生活の中から課題を発見し、考察と実践を経て課題を解決する力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】さまざまな人と協働しながら、生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身につける。

科目 家庭基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活、環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な知識を理解するとともに、それらに関わる技能を身につける。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出し、課題を発見し、解決策を構想し、実践を評価・改善する。考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身につける。	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身につける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
2 学 期	【知識及び技能】 食と健康のかかわりについて基本的な知識を持つ。 【思考力、判断力、表現力等】 自身の食生活の傾向を理解し、改善するための献立を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 食生活について科学的に考える。さまざまな場合の食卓の整え方について興味を持ち、家庭でも実践する。	食生活	【知識及び技能】 食生活に関する基本的な知識を科学的に理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 食に関する情報を適切に収集したり、考えた献立について説明できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 自分や家族の食生活を改善しようとしているか。調理技術を高めようとしているか。家庭で実践する意識を持てたか。	○	○	○	14
	【知識及び技能】 被服の機能や目的に応じた着装について理解する。素材についての知識を持つ。被服管理の技能を持つ。 【思考力、判断力、表現力等】 自分に適した着装について考えたり選ぶことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 衣服に関心を持ち、適切な衣服管理ができる。衣生活の文化に興味を持つ。	衣生活	【知識及び技能】 被服や着装に関する基本的な知識と技術を持てたか。 【思考力、判断力、表現力等】 自分に似合う衣服や場にふさわしい衣服について示すことができたか。 【学びに向かう力、人間性等】 衣服で個性を表現しようとしている。衣服と環境の関連に関心を持てたか。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1

福生 高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 家庭 科目 家庭基礎

教科： 家庭 科目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 実教出版 / 図説家庭基礎 ）

教科 家庭 の目標：

【知識及び技能】人の一生を通し、生活を主体的に営むために必要な基礎知識を理解し、それに関わる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】生活の中から課題を発見し、考察と実践を経て課題を解決する力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】さまざまな人と協働しながら、生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身につける。

科目 家庭基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活、環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な知識を理解するとともに、それらに関わる技能を身につける。	家庭や地域及び社会における生活の中から課題を見出し、課題を発見し、解決策を構想し、実践を評価・改善する。考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身につける。	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身につける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
3 学 期	【知識及び技能】 住空間の計画や整備について科学的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 動線を考えて平面計画をし、その特徴を説明する。 【学びに向かう力、人間性等】 住居の安全性や防災の知識を生かし、家庭生活を改善する。	住生活	【知識及び技能】 安全で快適な住生活を送るための知識を得ている。 【思考力、判断力、表現力等】 安全性や快適さに配慮しながら平面計画をし、その特徴を説明できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 地域コミュニティと住居の在り方まで視野を広げることができたか。	○	○	○	10
	【知識及び技能】 家計と経済社会のかかわりや適切な意思決定について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 家計管理のシミュレーションができ、消費に関しては情報を正しく活用する。 【学びに向かう力、人間性等】 大人としての権利や責任について自分事としてとらえる。 定期考査	家庭経済と消費	【知識及び技能】 生涯を通しての経済計画や消費、意思決定の重要性について理解しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 正しい情報に基づいて意思決定ができたか。 【学びに向かう力、人間性等】 大人として責任を持って生活しようとする意識を持てたか。	○	○	○	7
				○	○		1
							合計 70